

令和6年度田辺市高校生議会 実施報告書



田辺市議会

令和6年11月

1. 実施の目的

高校生ならではの目線で地域社会と連携し、地域課題解決の一翼を担う取組が積極的に展開されている中、将来の担い手である高校生に、議会への興味や政治への関心をもっていただくとともに、まちづくりに対する思いや意見を今後の市政への参考とするため、高校生議会を開催する。

2. 主催

田辺市議会

3. 取組経過

- ・令和5年8月31日 会派代表者会議

高校生議会を開催する方向で具体的な検討を進めることが決定

- ・令和5年9月6日 正副委員長会議

高校生議会を開催する方向で具体的な検討を進めることが決定

- ・令和5年11月24日 正副委員長会議

対象校を田辺市に所在する高等学校5校とし全ての学校に参加者を募集すること、意見交換項目については各委員会で提案することなどが決定

- ・令和6年2月26日 正副委員長会議

各委員会で決定した意見交換項目の報告のほか、募集要項及び募集開始を5月7日とすることが決定

- ・令和6年4月15日

参加者の募集について、市記者室に報道依頼及び市ホームページに掲載

- ・令和6年5月1日

広報田辺5月号及び議会だより5月号に参加者募集に関する記事掲載

- ・令和6年5月7日 募集開始

期間を6月7日までとして募集した結果、23名からの応募があった

※1名欠席したため最終的な参加者は22名

- ・令和6年6月19日 正副委員長会議

募集結果についての報告のほか、所属委員会の決定、当日の詳細について確認

- ・令和6年8月1日

広報田辺8月号及び議会だより8月号に高校生議会開催に関する記事掲載を行うとともに、市記者室に報道依頼を行う

- ・令和6年8月17日 高校生議会開催

内容については、下記「4. 開催日時・場所」以降を参照

- ・令和6年10月2日 正副委員長会議

事業の総括と次年度以降の意向確認を行い、令和7年度は実施しないが、今後も取り組んでいくことや隔年開催とすることを決定し、これを申し送ることとした。

4. 開催日時・場所

日 時：令和6年8月17日（土）10：30～16：00（10：00受付開始）

場 所：田辺市役所 6階 議場及び委員会室（田辺市東山一丁目5－1）

5. 参加者

(1) 高校生

田辺市に所在する高等学校5校（田辺高等学校、神島高等学校、田辺工業高等学校、南部高等学校龍神分校、南紀高等学校）に在学中の生徒に対し、定員を20名として募集した結果、22人が参加。

(2) 議員

全議員17人

6. 内容

テーマごとに3つの委員会に分かれて意見交換を実施し、その後の本会議で報告。

(1) 意見交換テーマ

「未来のために、大人にいま取り組んでほしいこと」

<委員会ごとのテーマ>

総務企画委員会：田辺に住み続けたいと思えるまちづくりについて

産業建設委員会：農林水産業の担い手について

文教厚生委員会：子育てをしやすいまちづくりについて

(2) 結果（委員会報告書）

委 員 会 報 告 書

本委員会は、本日の本会議において付託を受けた「田辺に住み続けたいと思えるまちづくりについて」、委員会を開催し、意見交換を行いました。

その過程における意見等の主なものは、次のとおりであります。

未来のために、大人にいま取り組んでほしいこととして、

1. 若者の地域定着を促進するため、市内に大学を新設する。
2. インフラ整備の強化や企業誘致を積極的に行い、魅力的な雇用を創出する。
3. 和歌山大学を県内に分散させ、市内にもキャンパスを新設する。
4. 市の施策や情報を、各世代がそれぞれ理解できるように工夫し、広く周知する取組を行う。
5. 県内の最低賃金を引き上げ、市内で働ける場所を増やす施策を行う。
6. 避難所に関するマークを分かりやすくし、防災機能を兼ね備えた公共施設を整備する。
7. 既存の支援制度の対象外である世帯に対して、ベーシックインカム制度のような経済的支援を実施する。

が挙げられました。

以上、委員会の報告といたします。

令和6年8月17日

高校生議会 総務企画委員会

委 員 会 報 告 書

本委員会は、本日の本会議において付託を受けた「農林水産業の担い手について」、委員会を開催し、意見交換を行いました。

その過程における意見等の主なものは、次のとおりであります。

未来のために、大人にいま取り組んでほしいこととして、

1. 補助金などにより安定した収入を確保するほか、農業用地などを貸し出すことで、都市圏に住む人が就農しやすくする。
2. 水産業に携わっている人を講師として、水産業に興味のある人向けの研修を行う。
3. 農林水産業に興味のある高校生や大学生など、職業選択のタイミングにある若者を全国から呼んで田辺市に来てもらう。
4. 田辺市独自の産業に関するイベントを通して、魅力を伝えていく。
5. 都会に住んでいる人で、農林水産業に興味がある人をターゲットに、SNSを用いてオンライン上で交流し、田辺市の農林水産業に興味を持ってもらう。
6. ターゲットを若者として、インターンシップを通じて田辺市の農林水産業の認知度を上げる。
7. 外国人労働者を受け入れ、廃校を利用するなど、就労環境を整備する。
8. 小中学校で農林水産業の体験学習を行う。
9. 水産業のブランド化に力を入れ、名物料理を考案するなど県外の方に興味を持ってもらう。
10. 副業として農林水産業に携わってもらう。
11. 養殖業に力を入れる。
12. 小中学校の授業で、野菜や果物などについて、基礎的な知識を学ぶ。
13. 身体を使って仕事をしたい、自然の中で働きたいという人などに農林水産業に従事してもらえるようにする。
14. 家業として継ぐための問題点を解決する。
15. 法人化して、安定した給料を支給できるようにする。
16. 農学部を設置する。

が挙げられました。

以上、委員会の報告といたします。

令和6年8月17日

高校生議会 産業建設委員会

委 員 会 報 告 書

本委員会は、本日の本会議において付託を受けた「子育てをしやすいまちづくりに
ついて」、委員会を開催し、意見交換を行いました。

その過程における意見等の主なものは、次のとおりであります。

未来のために、大人にいま取り組んでほしいこととして、

1. 子供たちが安全に通学したり、遊びに行ったりができるよう、地域の要望を町
内会から上げるなどして、道路をきれいにする。また、グリーンベルトなどの
役割を情報発信していく。
2. 親から、子育てをしているからこそその意見や大変なことなどを聞く。
3. 家族と過ごす家庭の時間を大切にする。
4. シングルマザーやシングルファザーが子供を預けやすい病児保育の施設を整備
する。また、ただの病児保育ではなく、歯科医師と連携した新しい病児保育も
検討する。
5. 大きな病院を増やす。
6. 高等学校の学費を免除する。
7. 子供の屋内遊び場を整備し、親同士もカフェで交流できる場所をつくる。
8. 子供が一人での時間をなくすため、公共施設で学童以外でも子供が集まって
遊んだり、勉強したりできる場所をつくる。
9. 親に負担がかかるのを心配して病院に行くのをためらう子供もいることから、
18歳までの医療費を無償化する。
10. 子供の遊び場として老人ホームを活用したり、子供食堂の運営をお年寄りにし
てもらう。

が挙げられました。

以上、委員会の報告といたします。

令和6年8月17日

高校生議会 文教厚生委員会

(3) 詳細スケジュール

高校生議会タイムスケジュール

時 間	内 容	備 考
10 : 00	高校生集合・受付	
10 : 30～11 : 50	オリエンテーション ① 一日の流れについて説明 5分 ② 議場・議会フロア見学 20分 ③ 議場座席確認 5分 ④ アイスブレイク 20分 ⑤ 議会のしくみについて説明 30分 (委員会報告時のリハーサル含む)	高校生 事務局 会場：議場 ※アイスブレイク 「氷を解かす」の意味で、初対面 の人同士が緊張をほぐすために行 うコミュニケーション方法
11 : 50～12 : 00	休 憩	
12 : 00～12 : 45	正副議長等との昼食会 45分	正副議長 3 常任委員会正副委員長 高校生 会場：第 1 委員会室
12 : 45～13 : 00	休 憩	
13 : 00～13 : 10	本会議開会 10分 ・出席者紹介 ・委員会委員の選任 ・委員会付託	高校生は議員席側 議員は当局席側 ※議長は実際と同じ議長
13 : 10～13 : 20	休 憩	
13 : 20～14 : 20	委員会 ・自己紹介 5分 ・意見交換 40分 ・委員会報告書の項目出し 15分	会場：第 1 ～第 3 委員会室 ※委員長は実際と同じ委員長
14 : 20～14 : 50	議員との懇談会 30分 ・意見交換を終えた後の懇談	会場：第 1 委員会室 ※事務局はこの間に委員会報告書 (案) を作成
14 : 50～15 : 00	休 憩	
15 : 00～15 : 20	委員会 20分 ・委員会報告書の確認 (時間が余れば議場での動きを確認)	会場：第 1 ～第 3 委員会室
15 : 20～15 : 30	休 憩	
15 : 30～16 : 00	本会議再開 ・委員会報告 10分 ・閉会 5分 ・記念撮影 15分	

(4) 高校生アンケート結果

回答数：10件

内 訳：総務企画委員会 2件、産業建設委員会 4件、文教厚生委員会 4件

問1：全体を通して高校生議会はどうでしたか

とてもよかった	9
よかった	1

「どちらでもない」、「不満」、「とても不満」は回答数0件

問2：委員会での意見交換はどうでしたか

とてもよかった	10
---------	----

「よかった」、「どちらでもない」、「不満」、「とても不満」は回答数0件

問3：全体的なご意見、ご感想

- ・議員の方々とも話しやすい親密に意見を聞いていただけたことは良かったです。今回、滅多にない経験ができたことはとても自分のためになったと思います。
- ・直接活躍してる議員さんとか議会したり、新しくなった田辺市役所の議場に足を踏み入れる貴重な体験になりました。田辺について改めて考えるいいきっかけになったのでとても満足しています。
- ・自分の意見をしっかり持った上で他の人の意見を聞けてとてもいい経験になった。また、議員さんの質問に答えることで自分の意見をより深めることができた。今回の体験でやってみないとわからない面白さがあらことを知ったからこれから色々なことに挑戦していきたいと思う。
- ・議員の方々が丁寧に話を聞いてくださり、普段思っていることや感じていることを素直に話すことができました。食事や懇談会の際には、学校生活について質問してくださり、楽しい時間を過ごせました。また、議員の方々の話を聞いたり、本会議で前に立って委員会の報告をしたりと貴重な経験をさせて頂きました。これを機に田辺市についてもっと知りたいと思います。また勉強などで市役所を利用させて頂きます！本日は本当にありがとうございました。これからの田辺市が楽しみです。

- ・前々から近辺市町村で高校生議会が開催されているのを目にしていた、田辺市は開催しないのかなと思っていたところ、今回の田辺市の高校生議会に参加することができました。実際議会を体験することももちろん楽しみにしていましたが、本物の議員さんに自分の意見を伝えられたことが1番良かったです。中学生の頃から、政治家の方に直接意見を述べられる場が欲しいと思っていたので願いが叶って光栄でした。将来的には、自分が政治家になるor”政治家に直接市民の声を届けることができる仕組み”を作りたいと改めて強く思いました。
- ・現議員さんと同じ立場に立って話し合うことができるととてもいい機会でした!今の問題解決に向けてどうしたらいいか、高校生の立場から、意見を交わすととても楽しかったです。自分の知識を最大限に引き出せました。また、議員さんの意見を実際にきけて、今の現状も知れたし、『ああ、難しいなあ』と思い知らされました。実際議員さんが議会を行っている立場で意見を言えて、とっても自分の視野が広がりました。貴重な機会をいただき、ありがとうございました。次の高校生議会があれば参加したいです。
- ・議員の方々も生徒の皆さんもフレンドリーに話して下さって、初めは緊張していましたが徐々に緊張が解れて自分の意見を素直に言える事が出来ました。
- ・市議会議員の方と普段話す機会が少ないので、とても有意義な時間を過ごすことができました。とても楽しかったので、時間が少なく感じました。また、自由に話せる時間があり、いろいろな市議会議員の方と話すことができ、市議会議員さんのお仕事や、なり方を知れることもでき、楽しそうな仕事だと思えることができました。今回で、自分の意見を人に伝える楽しさや、他の人のすばらしい意見を発見できてとても良い経験になりました。ありがとうございました。
- ・初めての体験だったのでとても良かった。議会がどのようなしくみでなっているのかを知れた。またこの経験を生かしたい。
- ・充実したスケジュールでとても満足しました。田辺について改めて考えるよい機会にもなりました。議員のみなさんにも自分たちの考えたことや伝えたい思いを直接言うことができ嬉しかったです。これからの将来にも、この経験を生かしていきたいと強く感じました、さらに田辺市を盛りあげられるような案も考え続けられたらいいなと思いました。

6. その他（当日の様子）

・オリエンテーション



アイスブレイク
総務企画委員会



アイスブレイク
産業建設委員会



アイスブレイク
文教厚生委員会



議会フロア見学
展望テラス



議会フロア見学
正副議長室



議会フロア見学
議場

・本会議（委員の選任、委員会付託）



・委員会（意見交換）



総務企画委員会



産業建設委員会



文教厚生委員会

・ 本会議（委員会報告）



総務企画委員会



産業建設委員会



文教厚生委員会

・ 集合写真



総務企画委員会



産業建設委員会



文教厚生委員会